

開催日時

2023年5月20日(土) 19:00~21:00

セミナー参加お申込み方法 (参加無料)

■ QRコード

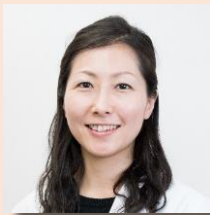


■ メールから [info@healthilia.jp](mailto:info@healthilia.jp)

※メールにてお申込みの際は、ご施設名・お名前  
メールアドレス・ご住所・お電話番号のご記入をお願いします。

ご講演

## 「女性を診るなら知っておきたい あの悩みと骨盤ケア」



演者 **丸山 真理子** 先生  
(EASE女性のクリニック 院長)

主訴にはなくても、女性器や性行為の悩みを抱える女性は多くいる。

フェムテックや女性活躍の流行で、女性器や骨盤ケアについてSNS等で情報があふれる中、医師にアドバイスを仰ぎたい女性も増えている。女性器や骨盤は、皮膚、膣、骨盤底、子宮卵巣、膀胱、尿道等さまざまな周囲組織に関連し、感染症だけでなく女性ホルモンや妊娠出産等のライフイベントの影響をうけ変化し症状を引き起こす。

女性を診る機会があるなら知っておきたい女性器や骨盤底の症状について、内診台がない施設でもできる問診・診察のコツ、見落とされやすい症状、婦人科や泌尿器科へ紹介いただく際の注意点、患者さまからお悩みを引き出すコツ、女性器のケア、マシンを活用した骨盤底筋トレーニングについてお伝えしたい。

症例検討会では、ア라운드GSMのお悩みについて乳がん治療中の方、ビル服用中、産後の女性等について検討する。

EASE女性のクリニック 院長 / 産婦人科専門医  
イーズファミリークリニック本八幡/イーズ病児・病後児保育室施設長  
日本女性財団 プラットフォーム委員会 委員長

ご経歴： 関西医科大学ご卒業。横浜市立大学産婦人科学講座入局、横浜市立大学付属市民総合医療センター総合周産期医療センター等関連病院勤務を経て、自身の出産を機に保育園・病児保育室を開設。2019年EASE女性のクリニック開院、2022年イーズファミリークリニック本八幡/イーズ病児・病後児保育室開設。2023年第六回産前産後ケア・子育て支援学会実行委員長、一般財団法人日本女性財団発起人でありフェムシッピングドクターとして活動中。

所属学会： 日本産婦人科学会、日本女性医学学会、日本生殖医学学会、日本旅行医学学会

中高年女性の約50%が発症すると言われる「GSM(閉経関連尿路生殖器症候群)」かつては、「萎縮性膣炎」として、“加齢による仕方がない病気”と軽視されていましたが、性差医療への注目と昨今のフェムテックブームが後押し、今、中高年女性の関心が急速に拡大しています。

患者が受診を望む医療機関は、婦人科・女性泌尿器科・内科・皮膚科など診療科は多岐にわたり、受け皿となる医療機関に対する寄り添う医療のニーズも高まっています。

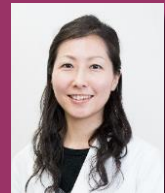
当セミナーは、毎回、GSMの臨床をテーマに様々な切り口から情報提供しています。

今回のセミナーは、「婦人科目線から診るGSM」と題してGSMの「性器症状・性機能症状」にフォーカスしてご講演いただきます。

### 第2回GSM症例検討会



関口由紀 先生  
女性医療クリニック  
LUNA理事長



丸山真理子 先生  
EASE女性のクリニック  
院長

多様な症状が混在しているGSM。  
治療に苦慮している症例はありますか？  
色々な治療法を試しても、患者満足度もなかなか改善しない……  
なぜだろう…ほかにもどんな手が…

そんな問題をアウトプットして、臨床経験豊富なファシリテーターの先生と解決してみませんか？診察のヒントが見いだせるかもしれません。

第1回は、「繰り返す膀胱炎」と「外陰部痛」症例について、活発な意見交換が行われ、大変ご好評をいただきました！

今回は、婦人科領域の症状をテーマに開催予定です。